

## 第13回 ログスの文化教室

### 高山右近・黒田官兵衛の 生き方から学ぶ

— 戦国時代に多くの日本人の心をとらえ  
力ある諸大名の保護を受けたものの  
最後は敵として迫害されたキリシタン! —

講 師 溝部 脩 師 (カトリック高松教区名誉司教)

NHKの今年の大河ドラマは、戦国時代に信長・秀吉・家康に仕えた「軍師 黒田官兵衛」の生き方に焦点が向けられています。劇中、その官兵衛が、今、日本で列福運動が起こっている高山右近と対話する場面があります。この2人を通じて、当時の政治・経済、そしてヨーロッパから伝えられたキリスト教の役割などを通して、その時代の人間像を学んでいきましょう。皆さまのご来場をお待ちしています。

#### 高山右近の霊性

高山右近の霊性を探ることで、他の多くのキリシタン時代に生きた人々の生き方の基本がつかめる。黒田如水然り、細川ガラシャ然り。幾つかの考える視点を高山右近の生涯から取り出す試みを行いたい。

1. 高山右近を見る視点。単に聖人君子としての見方ではなく、歴史上の彼についての評価を見た上で再評価する作業を行う。どんな人柄であったのか。
2. 室の会談での右近の発言を吟味する。戦う相手は武士道の倫理そのものであるという理由。
3. 当時のキリシタンの信心を育んだ信心書、「コンテンツス・ムンジ」と「スピリツアル修行」。

溝部 脩

#### 〈溝部脩師 プロフィール〉

- 1935年 朝鮮生まれ
- 1955年 サレジオ修道会入会
- 1964年 カトリック司祭に叙階される
- 1968年 ローマ教皇庁立グレゴリオ大学史学部博士課程修了後、  
上智大学文学部日本史学科博士課程修了
- 2000年～2004年 カトリック仙台教区 司教
- 2004年～2011年 カトリック高松教区 司教
- 2012年～ 「望洋庵」庵主  
学校法人 ノートルダム女学院理事

- 日 時 2014年6月7日(土) 午後2時より
- 会 場 幼きイエス会(ニコラ・バレ)修道院  
(JR・地下鉄 四谷駅 麴町口下車すぐ) 9階ホール
- 参加費 1,000円(資料代込み 当日受付)
- 申込方法 お電話で氏名・電話番号・資料の種類(普通字・点字・テープ)をお知らせください。※定員(100名)になり次第、締切。
- 申込先・問い合わせ先 社会福祉法人ぶどうの木 ログス点字図書館  
〒135-8585 東京都江東区潮見 2-10-10  
電話 03-5632-4428 FAX 03-5632-4454
- 申込締切日 2014年5月26日(月)